

12月10日（日）松代支所で「松代地区の公共施設について考える」市民ワークショップを開催しました。

グループ討議では、第一部で「松代地区中心部の公共施設の課題を出し合おう」をテーマに、第二部で「中心部の公共施設の将来像を考えよう」をテーマに話し合い、次回以降のワークショップにつながる活発なグループ討議となりました。参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

グループ討議の内容です

第1回WS

◇オリエンテーション

①「使ったことのある松代地区の公共施設を書き出そう」
 （ねらい：松代地区には公共施設が多く散在していることや、施設の実態について再認識する）

グループ意見発表

第2回WS（今回）

①「松代地区中心部の公共施設の課題を出し合おう」

②「中心部の公共施設の将来像を考えよう」

（ねらい：松代地区中心部での公共施設の課題を出し合い、公共施設でしたい活動や、将来まで残したい施設等について意見を出し合う）

グループ意見発表

第3回WS（予定）

①「学校を中心とした公共施設の集約化・複合化について考えよう」

（ねらい：松代地区周辺部における、小学校を中心とした公共施設の集約化や複合化について話し合いながら将来の公共施設のあり方を考える）

グループ意見発表

第4回WS（予定）

①「松代の公共施設の将来像をまとめよう」

◇各グループで松代地区全体のまとめ、意見発表

◇講評、記念写真撮影

当日配布した資料を市ホームページに掲載しますので、ぜひご覧ください

◇ワークショップの結果、松代の公共施設に対するご意見・ご質問などありましたら、遠慮なくお聞かせください。

【お問い合わせ先】

公共施設マネジメント推進課

電話：224-7592

松代支所

電話：278-2280



熱く語り合う各グループ

長野家の猫
ミーコ



長野市ホームページ
 （市民ワークショップのページ）

<https://www.city.nagano.nagano.jp/site/koukyou-ws/>



各グループから発表された主な意見をご紹介します

【Aグループ】

- ◇真田宝物館と象山記念館を複合化して旧池田満寿夫美術館に移転してはどうか。
- ◇公民館の学習室機能は支所・文化ホールに分散し、公民館の図書室機能は小中学校の図書館を市民に開放することで、公民館機能を各施設に集約化する。

【Bグループ】

- ◇松代城のお堀の整備に併せ、真田公園を一体的に整備し、公民館・支所・真田宝物館・象山記念館の4施設を1つに集約して公園内に整備する。城の北側の駐車場を拡大する。
- ◇松代中学校は少子化に伴い面積を縮小して建て替える。

【Cグループ】

- ◇真田宝物館・象山記念館・公民館・公民館松代分館を統合して一体化する。
- ◇小中学校を集約し、片方を駐車場とする。



【Dグループ】

- ◇真田宝物館、象山記念館を集約化し、さらに童謡関係の資料を加えた、歴史館の建設。
- ◇支所・保健センター・公民館・社協を集約して行政サービスのワンストップ化。
- ◇旧松代駅舎を観光案内の中心に。 ◇公民館活動を他の施設でも行えるようにしたい。

【Eグループ】

- ◇行政ゾーンとして支所・公民館・文化ホールを集約し、文化ゾーンとして真田宝物館・象山記念館にアンテナショップ機能や古文書で歴史を学べる機能を集約した複合施設を整備。
- ◇旧松代駅舎を交通ターミナルとして活用。 ◇小中学校の活用や公民館の有料化も必要。

【Fグループ】

- ◇中学校はお城に新しく建替え、二の丸にテーマパークを作って観光資源として稼いでいく。
- ◇小学校と児童センターとの複合化、象山記念館を真田宝物館に集約化。
- ◇文化ホールをもっと活用する。 ◇教職員住宅は学校に入れる。

【全グループ共通】

- ◇中心部の駐車場不足を解消する必要がある。

【参加者アンケートより】

- ★松代の中心部について、駐車場不足問題など、前回より具体的なワークショップが出来ました。松代の今後の将来を見据えたワークショップとしていければうれしい
- ★未来を背負う子供達が希望する事をかたちにしていればよいなあと思いました
- ★いろいろな意見が出て、有意義な話し合いが出来ました。それぞれのグループからの発表は大変参考になりました
- ★1人では考えがつかないことも、みんなで考えることで、これからの松代について、課題をどのように解決していくか、アイデアを出すことができました。現実的には難しいアイデアも自分たちの発想で考えることができ、とても楽しく活動することができました。



アドバイザーの梅干野先生(信州大学工学部准教授)のコメントを紹介します

松代には多くの文化財や歴史的な街並みがあり、それらを活用したまちづくりが盛んにおこなわれている。そんな松代での生活をふりかえりながら「松代らしさ」を踏まえた提案が最終回で各グループから発表されることを期待しています。